

委託仕様書

1. 業務名

令和8年度MICE関連情報サイト「仙台コンベンションナビサイト」リニューアルおよび運用保守業務

2. 目的

仙台市は、コンベンション、企業会議、インセンティブ旅行等のMICE誘致を推進するとともに、MICE開催を通じた地域経済の活性化や交流人口の拡大を目的としている。その中で当協会が運営する「仙台コンベンションナビサイト」は、MICE主催者に対して、会議施設や宿泊施設、ユニークベニュー、交通アクセス、観光・体験コンテンツ等の情報を提供する情報発信基盤として重要な役割を担っている。

しかしながら、現行ウェブサイトは開設から一定期間が経過したことにより、情報設計やデザイン、検索性、コンテンツの見せ方などが、現在の利用ニーズに十分対応できていない。また、MICE開催に必要な情報が分散していることに加え、情報更新が簡便に行えないことや、多言語による情報発信が不十分であるなど改善が求められている。

本業務では、「仙台コンベンションナビサイト」を全面的にリニューアルし、MICE主催の利用者（以下、「利用者」という。）にとって利便性の高い情報発信基盤を再構築する。具体的には、利用者視点に立ったMICEの誘致から開催まで必要な情報が円滑にアクセスできる情報提供の環境を整備する。多言語の面においては、まずは英語での情報発信を充実させることで、国内外からのMICE誘致の促進及び開催満足度の向上を図り、MICE主催者による開催地選定において、仙台が選ばれる機会の拡大を図るものである。

3. 委託期間

契約締結日から令和9年3月31日（水）まで

4. 委託限度額

6,820,000円（消費税及び地方消費税を含む）

5. 業務概要及びスケジュール

本ウェブサイトはMICE主催者向けに、情報発信の基盤の「仙台コンベンションナビサイト」を全面的に刷新するものである。現行ウェブサイトの課題整理および既存コンテンツの活用を前提とし、本ウェブサイトの構成やデザイン、サイトマップ及びCMS（コンテンツ管理システム）等を総合的に見直し、MICE主催者が求める情報へ適切かつ円滑にアクセスできるウェブサイトへのリニューアルを行うものとする。

また、多言語運用の効率化及び品質確保を図るとともに、既存ウェブサイトの移行を適切に実施し、継続的な運用及び改善が可能な環境を整備することとする。

表 本業務における想定スケジュール

令和 8 年度（2026年度）	8	9	10	11	12	1	2	3
プロジェクト管理								
業務仕様および調整								
要件定義								
システム設計								
システム開発								
コンテンツ移行								
施策運用・展開・教育								
本番切り替え								
本番運用・不具合修正・情報更新等								

6. 対象

- ・本業務においてリニューアル対象とするウェブサイトは以下のとおりとする。

「仙台コンベンションナビサイト」<https://www.sentia-sendai.jp/conventionnavi/>

「企業会議・報奨旅行」 <https://www.sentia-sendai.jp/conventionnavi/mi/>

「英語版仙台コンベンションナビサイト」<https://www.sentia-sendai.jp/conventionnavi-en/>

※現行のウェブサイト概要については、別紙「現行ウェブサイト概要」のとおりとする。

- ・多言語ページ作成の対象言語は英語とする。

* 施設検索（仙台コンベンション施設ガイド）はこのまま移行する

<https://www.sentia-sendai.jp/facility-guide/>

* 仙台広域MI誘致協議会はリンクで参照できるようにすること

* 「SENDAI Incentive Tours」は削除すること <https://www.sentia-sendai.jp/incentive/en/index.php>

詳細については、次頁の一覧表を参照のうえ、確認すること。

表 対象ウェブサイトと実施事項

ウェブサイト名	URL	実施事項
仙台コンベンションナビサイト	https://www.sentia-sendai.jp/conventionnavi/	リニューアル
企業会議・報奨旅行	https://www.sentia-sendai.jp/conventionnavi/mi/	リニューアル（英語ページ新設）
英語版仙台コンベンションナビサイト	https://www.sentia-sendai.jp/conventionnavi-en/	リニューアル
仙台コンベンション施設ガイド	https://www.sentia-sendai.jp/facility-guide/	このまま移行
仙台広域MI誘致協議会	https://sendai-kouiki-mice.com/	リニューアルウェブサイトでリンクで参照できるようにする
SENDAI Incentive Tours	https://www.sentia-sendai.jp/incentive/en/index.php	削除

7. 基本方針

本業務の実施にあたっては、次の事項を踏まえること。

- ・利用者が目的に応じて迷わず情報にアクセスできるよう、トップページ等において「コンベンション」・「企業会議・報奨旅行（MI）」・「インバウンド」3つの柱を軸とした明確なレイアウトを行うこと
- ・「インバウンド」のコンテンツ（中身の原稿・詳細ページ）については別の事業者が制作するため、本業務ではインバウンド用のトップページの設計のみ作業範囲とする
- ・利用者が求める情報が見やすく、適切かつ円滑にアクセスできるようにレイアウトを工夫すること。
- ・英語による情報発信について、運用効率及び翻訳品質の確保に配慮し、継続的な更新及び管理が可能な仕組みとすること。また、英語以外の他の言語の追加にも対応できるようにすること。
- ・協会職員による迅速な情報更新が可能となるよう、操作性及び運用性に配慮した CMS 環境を整備すること。

8. 業務内容

「2. 目的」及び「7. 基本方針」に基づき、利用者にとって利便性及び視認性の高いウェブサイトへ令和9年2月までの公開を目途にリニューアルすること。なお、現行ウェブサイトに係る既存コンテンツの記事を基本として移行しつつ、情報構成、情報導線及びデザイン等を見直し、課題整理及び改善提案を行うこと。

※具体的なサイト構成、デザイン、及びサイトマップの設計等については、提案によるものとする。

（1）システム構築に関する基本要件

①動作環境及びプラットフォーム

- ・PC、スマートフォン及びタブレットで閲覧されることを前提に、レスポンス対応、かつユーザビリティ及び視認性に配慮したデザイン及び情報設計とすること。また、各プラットフォーム（Google Chrome、Microsoft Edge、Firefox、Safari、Android Chrome、Mobile Safari 各最新版）で、新ウェブサイトが正常に表示されること。
- ・契約期間中のプラットフォームの最新版に対応すること。
- ・以下の環境で協会職員が専門知識を要さず、緊急情報の掲載やコンテンツの更新等の管理業務を行うことがで

きるようにすること。

- OS : Windows11 以降
- ウェブブラウザ : Google Chrome、Microsoft Edge、Firefox の最新版
- ・OS は Microsoft Windows、UNIX、Linux 等の一般的に利用されているものとする。
- ・24 時間 365 日の安定運用を前提とし、セキュリティ対策、SSL 暗号化通信の対応、バックアップ及び障害時復旧等に配慮した構成とすること。

②ウェブサイトの稼働時間

- ・24 時間 365 日の稼働を行うこと。ただし、なんらかの原因によりサービスが停止する場合には、復旧又は代替手段を用意し、サービスの利用に支障がないようにすること。
- ・最低月 1 回のセキュリティパッチの適用等、一時的にサービスが停止する恐れがある場合には、アクセスの少ない時間帯に実施するほか、代替システムを用意するなど、可能な限りサービスの停止を防ぐ対策を施すこと。

③ドメイン

- ・新ウェブサイトで使用するドメインについては、現行の「sentia-sendai.jp/conventionnavi/」を継続して使用すること。
- ・移行後の旧ウェブサイトへのアクセスに対しては、新ウェブサイトへリダイレクトされるよう仕組みを構築すること。
なお、ドメイン移管作業の実施も想定し、委託料に含めること。

④アクセシビリティ対応

年齢や身体的条件等にかかわらず、全ての人がウェブサイトで提供されている情報にアクセスし、利用できるデザインとすること。

⑤個人情報管理

- ・管理者以外、個人情報を取り出せない仕組みとすること。
- ・個人情報保護法及び GDPR（一般データ保護規則）等に対応したサイトとすること。

(2) システムインフラ要件

①サーバー

サーバーは当協会が指定するサーバー（SenTIAサーバー）を使用するものとする。なお、当協会において現在新サーバーへの切り替え手続きを進めているため、受託者による新サーバー環境内での移行作業等の着手は、令和 8 年 9 月下旬以降（予定）となることを前提に工程を組むこと

②CMS

CMS は少なくとも以下の機能を有することとし、実現方法については受託者の提案によるものとする。

- (ア)お知らせ等の掲載及び更新機能（緊急時及び注意報情報の迅速な表示を含む）
- (イ)トップページにおけるテキスト及び画像の簡易更新機能
- (ウ)記事の追加及び修正機能
- (エ)多言語管理機能
- (オ)権限管理機能
- (カ)公開前確認（プレビュー）機能
- (キ)キーワード等によるサイト内検索機能

なお、CMS について必要とする要件は次のとおりとする。原則としてコンテンツの追加及び更新は当協会の職員も行うものとし、CMS の改修は受託者で行うことを想定している。

- ・最新の情報を随時提供するために、ウェブサイトの運営について専門的な知識がない人でも情報更新できるよう、新ウェブサイトには原則として全てのページに CMS を導入すること。
- ・既存の CMS からのデータ抽出は既存システムの管理者と調整のうえ、決定したテンプレートに取り込むこと。詳細は打合せのうえ、決定とする。
- ・アクセス解析システム（Google Analytics 及びGoogle Search Console 等）を導入すること。
- ・Windows 上のウェブブラウザ（Google Chrome、Microsoft Edge、Firefox）で協会職員が作成、更新、管理業務が行えるようにすること。
- ・複数ユーザーが同時ログインして編集しても不具合が生じないこと。
- ・使用期間、利用者数、ページ数及びバージョンアップ等により、ソフトウェアライセンスの費用が増額とならないようにすること。
- ・CMS ソフトウェアに必要なセキュリティパッチを適用し、脆弱性が発見された場合は、速やかに対応すること。なお、ウイルス対策ソフトウェアは常に最新の定義ファイルに更新すること。
- ・原則として 24 時間、365 日の稼働を可能とすること。また、CMS により構築されたウェブサイト全体のデータを日次バックアップし、稼働中のサーバーとは別筐体にて 3 世代以上保管すること。
- ・CMS でページを更新すると自動的に iOS 及びAndroid の動作環境にも反映される仕組みを構築すること。
- ・CMS 本体には実装されていない動的コンテンツや機能については、新たにアドオンして組み込める等の拡張性を可能な限り有すること。
- ・公開サイトとテスト用サイトをそれぞれ管理でき、公開前に当協会にて事前確認ができること。
※公開前には、受託者において全ページの表示確認及び動作確認を実施するとともに、確認結果を当協会へ報告すること。
- ・CMS 運用マニュアルを作成するとともに、協会職員向けの操作説明会を実施すること。

（３）セキュリティ要件

CMSおよびコンテンツのセキュリティ対策を行うものとし、必要とする要件は次のとおりとする。

- ・脆弱性を作り込まない実装を行うこと。具体的には、IPA「安全なウェブサイトの作り方」を参照し、仙台市情報セキュリティ対策基準に準拠すること。
- ・導入するCMS等の脆弱性について情報収集を行い、保守業務の範囲内でバージョンアップ等の適切な対応をとること
- ・SSL 通信に対応すること。必要な費用は委託料に含まれることとする。
- ・部外者による改ざんや不正アクセス、情報漏洩を検知するしくみを講じること
- ・コンピューターウイルス対策を講じていること。
- ・外部からのアタック等の不正アクセス、改ざん、情報漏洩、及び内部からの不正操作に関する十分なセキュリティ対策を施し、そのセキュリティ効果が劣化しないよう保守業務を行うこと。
- ・コンテンツの更新や運用保守等で使用する機能は、ユーザーID やパスワードを用いてログインすることで利用できるものとし、ユーザーID ごとに利用できる機能を制限すること。
※クライアント PC から CMS サーバーへの接続の際は、複数要素認証でのログインを可能な限り検討すること。
- ・アクセスログ及びシステム管理作業操作ログは 3 ヶ月以上保存できるものとし、記録や解析ができるようにすること。
- ・ウェブサイト全体のバックアップを定期的取得し、障害発生時は復旧後 1 営業日以内に現状を復旧できる体制を用意すること。

- ・システム管理作業が可能なアカウントを追加することができ、アカウント毎に管理できる機能を制限すること。
- ・その他セキュリティ対策に有効な手段があれば、提案すること。

(4) サイトデザイン要件

- ・目標レスポンス 3 秒以内の表示速度やページレイアウトの最適化、視認性の向上等、ユーザビリティに配慮したデザインにすること。その際、特にスマートフォンでの操作性の向上を図ること。
- ・音声読み上げソフト等による利用を考慮したコンテンツ設計及びソース記述を行うこと。
- ・デジタル庁が提供するウェブアクセシビリティ導入ガイドブック、仙台市公式ホームページが勧めている取り組みを参考に、ウェブアクセシビリティの向上を図ること。

※参考 1：デジタル庁「ウェブアクセシビリティ導入ガイドブック」

<https://www.digital.go.jp/resources/introduction-to-web-accessibility-guidebook/#>

※参考 2：仙台市 ウェブアクセシビリティへの取り組み

<https://www.city.sendai.jp/torikumi/index.html>

- ・JIS X 8341-3:2016 の準拠を目標とし、ウェブサイト全体として適合レベル A を満たすとともに、可能な限り適合レベル AA に配慮すること。
- ・利用者が極力少ないクリック数で目的のページにたどりつけるようにすること。
- ・利用者がサイト内の現在位置を把握しやすくするために、グローバルナビゲーションやパンくずリスト等を活用すること。ユーザーが行き止まりのページに遭遇することなく、効率的にサイト内を自由に遷移できるナビゲーション設計とすること。
- ・協会が運用する別紙「現行ウェブサイト概要」に記載の SNS（Facebook、Instagram、YouTube 等）との連携により、情報発信の相乗効果が図れるデザインとすること。
- ・ウェブサイト全体において、新ウェブサイトの構築後に新たな展開が起こることを考慮し、拡張の余地を担保すること。

(5) 既存コンテンツの整理及び移行・再構築および新規作成

① 既存コンテンツの整理及び移行

- ・現在掲載しているコンテンツは、基本的にリニューアル後も引き継ぐこととしながら、現行コンテンツの分析を行い、情報の整理、統合及び導線の改善に関する新たな提案を行うこと。
- ・既存コンテンツのデータ移行、レイアウト調整作業一式は、本業務の範囲に含むものとする
※必要に応じて掲載内容の修正やページの統合なども行うこと。

② 英語ウェブサイトの新規作成

- ・企業会議・報奨旅行（M I）ページについては新たに英語ページを作成する。
- ・翻訳については、自動翻訳技術の活用も可能とし、正確性が重要なコンテンツについては、人手による翻訳や監修、またはネイティブチェック等を行うこと。

(6) 業務全体に係る提案

その他、本事業の目的に合致し、実現のために効果的または必要となる取組がある場合は提案を行うこと。

9. 実施体制

受託者は、本業務を円滑に遂行するため、業務責任者及び実務人材を配置するとともに、ウェブサイト制作、多言

語対応、に必要な体制を整備すること。また、役割分担及び連絡体制を明確化し、協会との月 1 回以上の定期的な協議及び進捗共有を行うこと。

※契約締結後は速やかに工程表を提出し、協会の承認を得ること。

10. 次年度以降の保守及び運用管理に関する提案

新ウェブサイト運用開始から令和 9 年 3 月 31 日（水）までの保守・運用管理作業は、本業務内で行うこと。なお、令和 9 年度以降の保守や運用については別途契約を締結するが、以下の内容を想定した保守・運用費用にかかる見積書及び実施体制を提出すること。

（1）保守業務

- ① システムの安定的運用を図るため、定期的な保守を行うこと。
- ② ウェブサイトを停止する場合、当協会担当者と協議のうえ、作業時間を決定すること。
- ③ システム及びシステムの稼働に伴い継続的に必要となるソフトウェア製品のライセンス提供（保守費用も含む）、管理を行うこと。
- ④ CMS等のバージョンアップに関しては、その適用の判断に必要な調査・評価を行い、委託者と協議のうえ、提供及び適用作業を行うこと。
- ⑤ 機能等に脆弱性が発見された場合は、速やかにセキュリティ対策を行うこと。なお、実施の際には、類似環境による適用テストを行ったうえで本番環境へ適用すること。
- ⑥ ウェブサイトの不具合修正は、保守の範囲として対応すること。
- ⑦ 上記以外にも「8.（3）セキュリティ要件」に記載の内容は考慮すること。

（2）障害対応

- ① 障害への対応については、当協会と調整を行い、システム等の復旧対応及びデータ復旧作業を行うこと。
- ② 障害事後対策として、収集した障害情報をもとに原因を分析し、同様の障害が発生しないように是正措置・予防措置を講じたうえ、報告書を提出すること。
- ③ 当協会からの障害連絡を受けられるように連絡体制を整備すること。なお、連絡窓口はシステム、アプリケーション等を含めて一つとすること。

（3）運用支援

導入後の操作方法やシステム運用等に関する技術的問合せに対応すること。なお、問合せは当協会担当者を窓口として行うものとする。また、対応時間は原則月曜日～金曜日の 9 時～17 時までとし、年末年始や祝祭日を除く。

また、システム構築後の運用管理体制については、以下の内容を想定すること。

- ① 新着記事の更新やpdfの差し替え、軽微な文言の修正作業等は、協会職員も行えるようにすること。
- ② 疑似環境を用意し、システム改修やコンテンツ追加など本番環境への反映前に当協会を確認できること。
- ③ 継続的な多言語対応及び翻訳を実施できるようにすること。

（4）指標数値

次年度以降に想定され得る PV 数、ユーザー数等の指標となる数値を提案すること。

11. 成果物

受託者は、本業務に係る成果物として、少なくとも以下のものを電子データまたは DVD-R 等により納品すること。

（1）リニューアル後のウェブサイト一式

- (2) 制作に伴い作成したデザインデータ、編集可能データ（AI、PSD 等）及び画像素材等一式（追加制作または加工を行った場合に限る）
- (3) 本業務において制作したバナー、広告クリエイティブ、その他のデータ一式
- (4) CMS 及び運用マニュアル、教育資料等
- (5) 既存コンテンツやサイト移行・引き継ぎに関する資料（既存の多言語コンテンツ及び翻訳済み言語データを含む）
- (6) 設計資料及び作業報告書
- (7) 打ち合わせ議事録
- (8) アクセス解析及び事業実施報告書
- (9) その他業務の過程で発生した資料のうち、協会が指定するもの

12. 著作権等

- ・本業務において新たに制作、作成又は構築したウェブサイトやデザイン、プログラム、記事、画像、翻訳文その他成果物に係る著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条に定める権利を含む。）は、協会に帰属するものとする。なお、既存ウェブサイトに掲載されているコンテンツその他既存著作物の権利関係については、従前の取扱いによるものとする。
- ・受託者が新たに制作または調達した画像、デザイン、制作素材その他成果物については、本業務の目的に必要な範囲で委託者が利用できるものとする。
- ・本業務に必要な画像、イラストその他素材等については、原則として受託者において調達又は制作を行うこと。ただし、委託者が保有する既存素材については、協議のうえ利用できるものとする。
- ・制作にあたり利用する画像等の著作権及び人物等の肖像権に関する必要な手続は、受託者の責任において行うこと。なお、受託者は成果物が第三者の著作権等の権利侵害が生じないよう必要な措置を講じること。第三者から制作物に関して著作権等侵害を主張された場合の一切の責任は、受託者が負うものとする。
- ・成果物に、受託者が従前から保有する知的財産権（著作権、ノウハウ、アイデア、技術、情報を含む）が含まれていた場合には、権利は受託者に留保されるが、協会はウェブサイトを利用するために必要な範囲において、これを無償で利用できるものとする。

13. その他留意事項

- ・受託者は、業務の実施にあたり、本仕様書に基づくとともに関係法令等を遵守し、当協会と協議を行い、その意図や目的を十分に理解したうえで、適切な人員配置のもとで進めること。なお、自らの組織から業務責任者を選任し、当協会に通知すること。
- ・受託者は、業務の進捗に関して、当協会に対して定期的に報告を行うこと。また、当協会が業務の履行に関し、受託者に報告を求めた時には直ちに応じること。
- ・受託者は、業務中に知り得た内容等について、第三者にその情報を漏らしてはならない。
- ・受託者は、本業務の全部又は主たる部分を第三者へ委託してはならない。ただし、専門的知見を要する一部業務等について再委託する場合には、事前に書面により協会の承諾を得るものとし、再委託先の行為については受託者が責任を負うものとする。
- ・業務の実施に関し疑義が生じた場合には、速やかに協会と協議を行い、指示を仰ぐこと。
- ・成果物に契約内容との不適合が認められた場合は、業務完了後 1 年間を目安として、受託者の責任において無償で修正、その他必要な対応を行うこと。

- ・受託者は、本仕様書と異なる事項または本仕様書に定めのない事項であっても、受託者の専門的立場から、本業務の費用範囲内で効果的な提案がある場合は、積極的に追加提案を行うこと。
- ・受託者は、現行の委託業者と密に連携・調整を行い、データ提供やドメイン移管の手続きを進めること。
- ・その他、本業務に必要な事項は協会と協議のうえ、決定するものとする。

現行ウェブサイト概要（参考情報）

本紙は、本業務に係る提案の参考情報として示すものであり、参加事業者による提案を制限するものではない。

■現行ウェブサイト「仙台コンベンションナビサイト」概要

項目	概要
ウェブサイト名 及びURL	仙台コンベンションナビサイト https://www.sentia-sendai.jp/conventionnavi/ ※上記サイト内に下記ウェブサイトをすべて含む 企業会議・報奨旅行 https://www.sentia-sendai.jp/conventionnavi/mi/ 英語版仙台コンベンションナビサイト https://www.sentia-sendai.jp/conventionnavi-en/ 仙台コンベンション施設ガイド https://www.sentia-sendai.jp/facility-guide/ 仙台広域MI誘致協議会 https://sendai-kouiki-mice.com/ SENDAI Incentive Tours https://www.sentia-sendai.jp/incentive/en/index.php
対象言語	2 言語（日本語・英語）
サーバー環境	CPI シェアードプランACE01
CMS	WordPress（日本語：5.9.2／英語3.6.1）
掲載記事	仙台コンベンションナビサイトの掲載記事を基本として移行対象とする。 （概数：日本語サイト37ページ、英語サイト22ページ ※新着記事の情報は含まない。） ※現状を踏まえた記事整理や統合の提案は妨げない。 ※既存コンテンツの詳細な構成及び移行範囲については、受託者決定及び契約後に協議のうえ決定する。